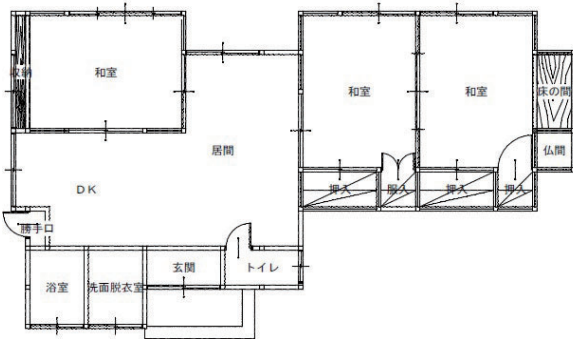


リフォーム前



リフォーム前平面図



リフォーム後



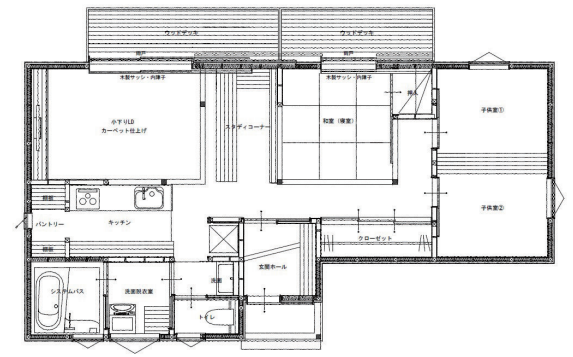
元々十分な広さで窓も沢山ある家だったが、居間においても玄関から直接見えるため落ち着かない空間であった。外観的にも凸凹が多く屋根のかけかたも少し強引な部分もあった。

壁を増やすことで家具の配置もしやすくなった。元々4枚引違があった場所に1枚引きの木製サッシを設置したことにより解放感が生まれた。間仕切壁ではなく天井や床の仕上げで空間を分けた。キッチンから家全体の様子を伺うことができ、目の前の桜島も良く見える。普段の新築と同じレベルに耐震性、断熱気密性能も向上させることができた。全体的に落ち着いた暖かみのある空間となった。

設計施工のポイント（増改築等の工夫）

- ・無駄なスペースを減築、凸凹を無くし平面、外観をシンプルにした。
- ・玄関のある面はシンプルな外観となったが、木製の玄関がポイントとなり、南面もガルバと木製サッシの組合せがマッチしている。
- ・壁が増えることで包まれるような安心感が生まれ、窓も必要な部分をあけることにより視線を誘導でき、家全体の通風もコントロールできる。
- ・木製サッシの外には台風の時でも安心できるように木製の雨戸を設けた。
- ・小下りリビングの仕上げをウール100%のカーペット、他の床や、窓枠、建具枠には杉の無垢材、壁の仕上げには珪藻土と和紙を使い、自然素材に包まれた優しい空間となった。
- ・リビングの一部は現在スタディコーナーとしているが、お子さんが大きくなったら薪ストーブか大きなソファを置きたいと考えている。
- ・基本的な家の形は変わっていないが、高性能な住まいとなった。

リフォーム後平面図



応募者

設計者

施工者

築年数

構造

建方方式

竣工

工事期間

工事費

所在地

リフォーム内容

株式会社創建
有村洋伸

有村洋伸

株式会社創建

47年

在来木造

一戸建

2021年12月

250日

2,300万

鹿児島市

全面リフォーム・断熱+耐震性能向上